

令和6年第4回（12月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号	議案の名称	審査結果	採決日
議案第107号	令和6年度宝塚市一般会計補正予算 (第6号)	可決 (全員一致)	11月26日
議案第108号	令和6年度宝塚市特別会計国民健康保険 事業費補正予算(第2号)	可決 (全員一致)	
議案第109号	令和6年度宝塚市特別会計国民健康保険 診療施設費補正予算(第1号)	可決 (全員一致)	
議案第110号	令和6年度宝塚市特別会計介護保険事業 費補正予算(第2号)	可決 (全員一致)	
議案第111号	令和6年度宝塚市特別会計後期高齢者医 療事業費補正予算(第2号)	可決 (全員一致)	
議案第112号	令和6年度宝塚市特別会計財産区補正予 算(第1号)	可決 (全員一致)	
議案第113号	令和6年度宝塚市特別会計宝塚市営霊園 事業費補正予算(第2号)	可決 (全員一致)	
議案第114号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴 う関係条例の整理等に関する条例の制定 について	可決 (全員一致)	

審査の状況

① 令和6年11月21日（議案審査）

・出席委員 ◎村松 あんな ○田中 こう 浅谷 亜紀 泉 友紀
梶川 みさお 北山 照昭 末永 やよい 三宅 浩二

② 令和6年11月26日（議案審査）

・出席委員 ◎村松 あんな ○田中 こう 浅谷 亜紀 泉 友紀
梶川 みさお 北山 照昭 末永 やよい 三宅 浩二

③ 令和6年12月18日（委員会報告書協議）

・出席委員 ◎村松 あんな ○田中 こう 浅谷 亜紀 泉 友紀
梶川 みさお 北山 照昭 末永 やよい 三宅 浩二

(◎は委員長、○は副委員長)

令和6年第4回（12月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名

議案第107号 令和6年度宝塚市一般会計補正予算（第6号）

議案の概要

補正後の令和6年度宝塚市一般会計の歳入歳出予算の総額

928億7,779万円（11億3,419万4千円の増額）

歳出予算の主なもの

増額 ふるさと納税推進事業、基金管理事業、自立支援事業、過年度精算金 など

減額 人件費、執行額の確定に伴う執行残 など

歳入予算の主なもの

増額 国庫支出金 自立支援給付費負担金 など

県支出金 自立支援給付費負担金 など

寄附金 ふるさとまちづくり寄附金 など

繰越金 前年度からの繰越金

減額 繰入金 財政調整基金とりくずし など

繰越明許費補正

追加 都市計画道路荒地西山線整備事業（小林工区） など

債務負担行為補正

追加 公益施設指定管理料 など

地方債補正

変更 スポーツ施設等整備事業債 など

論 点 なし

＜質疑の概要＞

問1 介護老人保健施設改修事業の設計委託料について、入札不調のため全額を減額しているが、事業はストップするということか。

答1 2度入札を行ったが、応札者がなく不調となったもの。仕様を見直した上、来年度に改めて予算要求する方針である。

問2 障害福祉サービス費給付費について、利用者増のため1億5,370万円の予算増額となっているが、今後の見込みはどうか。また、国、県、市の負担割合はどうなっているか。

答2 ここ数年、決算額が毎年2億円ずつ伸びており、今後もしばらくはこの傾向が続くと考えている。費用の2分の1は国負担、4分の1は県負担で、残る4分の1が市の負担となっている。

問3 農地有効活用総合対策事業補助金について、交付対象者は何人で、補助金を受け

取る条件はどのようなものか。移住して就農することに興味を持つ人も多いと思うが、補助金はどのように周知をしているのか。

答 3 この補助金は県の制度で、遊休化している農地について、新たな農地利用者が行う農地の再生作業を支援するもの。今回の補助対象は1件で、新規就農者である。国や県の補助金は就農時を含め様々あるが、補助金を交付する条件が複雑であるため、慎重に紹介している。

問 4 東京から地方への転入促進のための移住支援金は国が2019年から始めたものだが、本市が今年度から参画した理由は。また、今年度の移住者の転入理由は何か。西宮市では北部地域への転入に限定して運用しているが、本市も目的を明確にして効果的な支援をすべきではないか。

答 4 阪神間における普及状況を見て参画を決めた。今年度の移住者は、テレワークのための移住が3件、起業によるものが1件。移住者へのアンケートなども踏まえ、移住促進効果を見極めていきたい。

問 5 今年度当初から開設予定だった民間放課後児童クラブが開設できなかったため、6か月分の助成金が減額となっている。公立の定員80名を超えたときだけ民間にお願いするというやり方や、民間事業者が場所も確保しないといけないというやり方に無理があるのではないか。また、来年度は他の2か所でも開設を予定しているが見通しはどうか。

答 5 今年度当初に開設できなかった最大の理由としては、事業者と場所の両方の確保が難しかったことによるもの。そのため、新たな取組として民間事業者にも場所確保も含めた条件で公募を行ったところである。待機となる学校区は児童が多く、学校施設内でスペースを確保することが困難なため、今後もその方法で進めたい。今年度は1か所について公募を終え、令和7年4月の開設に向けて事業者と協議を行っている。来年度開設予定の2か所についても検討を進めている。

問 6 総合体育館外壁改修工事の入札で、予算額に比べて大きな減額が生じている。予定価格が当初予算額の65%程度となった理由は。

答 6 来年度に予定している給排気設備更新工事との関係で工事範囲を見直し、屋上部分を施工箇所から除外したため。

問 7 デジタル基盤改革支援補助金については、国による情報システムの標準化・共通化に要する経費を地方自治体に補助するものだが、国から内示された補助金額が実際に見込まれる費用より約5億円不足している理由は。今までの仕事のやり方を継続するため、新システムに仕様を追加することで費用が膨らんでいないか。

答 7 国が調査等に基づいて算式をつくり補助金額を算定したが、調査段階では仕様が

不明確であったため厳密な費用見積りによる回答ができなかった。今回のシステム標準化に際しては独自の仕様追加をしない方針であるため、それに要する費用は見込んでいない。

問 8 デジタル基盤改革支援補助金の増額については総務省と交渉していると聞くと、その状況は。

答 8 全国的に見ると、改修費用が国の内示額で収まっているところもあれば、そうでないところもあり、かなりまちまちの状況。国も県も、現在の補助額で足りているのではないかという認識があったようだ。本市の場合、システムごとに 11 の事業者に分かれているほか、業務が円滑にできるようシステムを手直ししてつくりこんできたため、標準化に際して改修する部分が多くなる。そのような事情を理解していただけるよう、あらゆる機会を捉えて説明していき、補助金の満額確保に努める。

問 9 シカ捕獲拡大事業の内容は。また、本市における鳥獣被害の状況は。

答 9 シカ捕獲拡大事業については、県と関係市町で協定を締結し、狩猟期のシカ捕獲 1 頭当たり 7 千円の報奨金を捕獲者に支払っている。本市では、特に西谷地区において過去から農作物被害が発生しており、侵入防止柵の設置や捕獲を行っている。

委員間討議	なし
討 論	なし
審 査 結 果	可決（全員一致）

令和 6 年第 4 回（1 2 月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名		
議案第 1 0 8 号 令和 6 年度宝塚市特別会計国民健康保険事業費補正予算（第 2 号）		
議案の概要		
補正後の令和 6 年度宝塚市特別会計国民健康保険事業費の歳入歳出予算の総額 222 億 6, 074 万 8 千円（1 億 9, 081 万 9 千円の増額）		
歳出予算の主なもの		
増額 基金管理事業 など		
減額 人件費		
歳入予算の主なもの		
増額 前年度からの繰越金 など		
減額 職員給与費等繰入金		
債務負担行為補正		
追加 総合収納システム標準化対応改修事務手数料		
変更 納税通知書等作成業務委託料		
論 点 なし		
<質疑の概要>		
問 1 国民健康保険事業財政調整基金について、令和 4 年度、令和 5 年度と比較して令和 6 年度の積立額が減っている理由は。		
答 1 財政調整基金については前年度の黒字額を積み立てるもの。令和 3 年度、令和 4 年度と比較し、令和 5 年度は当初予算において保険税収入を多めに見込んだため、決算時点での黒字の上振れが少なく、結果的に積立額が減ったもの。		
問 2 財政調整基金残高にかかる目標額は設定しているのか。		
答 2 国民健康保険事業にかかる財政調整基金は基本的に、収支が赤字になったとき補填するための基金であり、目標額は設定していない。		
委員間討議 なし		
討 論 なし		
審 査 結 果 可決（全員一致）		

令和6年第4回（12月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名		
議案第109号 令和6年度宝塚市特別会計国民健康保険診療施設費補正予算（第1号）		
議案の概要		
補正後の令和6年度宝塚市特別会計国民健康保険診療施設費の歳入歳出予算の総額 1億2,992万8千円（137万2千円の減額）		
歳出予算の主なもの		
減額 人件費		
歳入予算の主なもの		
減額 一般会計からの繰入金		
論 点 なし		
<質疑の概要>		
なし		
委員間討議 なし		
討 論 なし		
審 査 結 果 可決（全員一致）		

令和 6 年第 4 回（1 2 月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名	
議案第 1 1 0 号 令和 6 年度宝塚市特別会計介護保険事業費補正予算（第 2 号）	
議案の概要	
補正後の令和 6 年度宝塚市特別会計介護保険事業費の歳入歳出予算の総額 236 億 3,217 万 5 千円（1 億 4,859 万 8 千円の増額） 歳出予算の主なもの 増額 地域密着型介護予防サービス等給付事業、高額介護サービス等給付事業、基金管理事業 など 減額 人件費、介護サービス等給付事業 歳入予算の主なもの 増額 前年度からの繰越金 など 減額 職員給与費等繰入金 など 債務負担行為補正 追加 高額介護（介護予防）サービス費支給決定通知書等印字業務委託料、介護保険料決定通知書等印字業務委託料、介護保険料決定通知書等封入封かん業務委託料、介護保険料決定通知書等印刷製本費	
論 点 なし <質疑の概要> 問 1 介護給付費準備基金について、令和 6 年度に保有額が減った理由は。 答 1 令和 6 年度の基金残高については 12 月補正予算後の見込額であり、年度末の決算の状況などにより流動的である。	
委員間討議 なし	
討 論 なし	
審 査 結 果 可決（全員一致）	

令和 6 年第 4 回（1 2 月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名		
議案第 1 1 1 号 令和 6 年度宝塚市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算（第 2 号）		
議案の概要		
補正後の令和 6 年度宝塚市特別会計後期高齢者医療事業費の歳入歳出予算の総額 53 億 771 万 4 千円（1 億 6,610 万 5 千円の増額）		
歳出予算の主なもの		
増額 後期高齢者医療広域連合納付金 など		
減額 人件費		
歳入予算の主なもの		
増額 前年度からの繰越金		
減額 職員給与費等繰入金		
債務負担行為補正		
追加 総合収納システム標準化対応改修事務手数料		
論 点 なし		
<質疑の概要>		
なし		
委員間討議 なし		
討 論 なし		
審 査 結 果 可決（全員一致）		

令和 6 年第 4 回（1 2 月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名		
議案第 1 1 2 号 令和 6 年度宝塚市特別会計財産区補正予算（第 1 号）		
議案の概要		
補正後の令和 6 年度宝塚市特別会計財産区の歳入歳出予算の総額 1 億 1,948 万 6 千円（3,595 万 7 千円の増額）		
歳出予算の主なもの		
増額 区有金繰出金 など		
歳入予算の主なもの		
増額 前年度からの繰越金 など		
論 点 なし		
<質疑の概要>		
なし		
委員間討議 なし		
討 論 なし		
審 査 結 果 可決（全員一致）		

令和6年第4回（12月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名		
議案第113号 令和6年度宝塚市特別会計宝塚市営霊園事業費補正予算（第2号）		
議案の概要		
補正後の令和6年度宝塚市特別会計宝塚市営霊園事業費の歳入歳出予算の総額 3億947万5千円（2,908万7千円の増額）		
歳出予算の主なもの		
増額 基金管理事業 など		
歳入予算の主なもの		
増額 前年度からの繰越金 など		
論 点 なし		
<質疑の概要>		
なし		
委員間討議 なし		
討 論 なし		
審 査 結 果 可決（全員一致）		

令和6年第4回（12月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名		
議案第114号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定について		
議案の概要		
刑法等の一部改正に伴い、懲役刑及び禁錮刑が廃止され、これらに代えて拘禁刑が創設されることから、本市においても懲役及び禁錮の文言を引用している条例を一括して改正しようとするもの。		
論 点 なし		
<質疑の概要>		
問1 法改正により影響を受ける本市の条例には、どのようなものがあるのか。また、それによる市民への影響は。		
答1 今回は、大きく分けて2種類の条例を一括して改正している。1つは条例違反をした者に対して刑罰を科すために罰則を規定している条例と、もう一つは刑罰に処せられたかどうかを資格等の要件としている条例である。今回の条例改正については、実質的に市民への影響はないと考えている。		
委員間討議 なし		
討 論 なし		
審 査 結 果 可決（全員一致）		

